

# 大樹

みなさま  
お変わりなく  
お元気ですか

第19号

令和4年12月吉日  
発行

## 香川県立保健医療大学同窓会翠丘会

すいきゅうかい

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原 281 番地 1  
TEL (087) 870-1212 (代)



### 連 帯

翠丘会会長

松原 文子 (学校法人 穴吹学園 穴吹医療大学校 看護学科 非常勤講師)

翠丘会の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。

私は11月下旬に、かねてより訪ねてみたかった青森の「三内丸山遺跡」のツアーに参加しました。「死ぬ前にやっておきたい10のこと」のランク外ではありますが、お一人様限定の少人数ゆったり旅と樹齢千年の大銀杏の黄色の絨毯にも魅力を感じてのことです。



同窓会の皆さんも、行動制限のないこの時期に、各々外出や旅行などを楽しまれたのではないのでしょうか。そして、普段通りの当たり前の暮らしの有り難さを感じているのではないのでしょうか。

さて、同窓会活動の話をししましょう。

今年は3年ぶりの大学祭(橄欖祭)が開催されました。勿論、万全の感染症対策をとってのものですが、熱気ある充実した内容でした。そこで多くの方々との出会いや気づきがあったのでご紹介したいと思います。

同窓会活動の紹介コーナーでは、入学希望に目を輝かせた高校生とその親御さんがありました。また、地域の高齢者の『居場所』で、健康サポーターとして健康教育活動を実践している在校生の報告も興味深かったです。

ここで少し、大学の沿革を辿ってみましょう。皆さんは、卒業年度や何期生か覚えておられますか。

本大学は、昭和33年に臨床検査技師、昭和38年に看護師の、それぞれ県立の養成学校が創立されたことに始まります。平成11年に看護と検査を統合した香川県立医療短期大学(3年制)、平成16年香川県立保健医療大学、さらに現在は看護師、助産師、保健師、臨床検査技師の前期・後期の大学院を開設しています。我が母校は、64年の歴史があります。大学の特徴は、その歩みからもお分かりのように、地元、地域の要望に寄り添い身近に活動をする専門職を輩出してきたことにあります。地域の健康づくりに貢献する優れた専門職を地元から輩出できたことは、先輩から後輩へと、一人ひとりが顔の見える関係でバトンを繋いできたことがあるのではないのでしょうか。

卒業生の皆さん、学生時代を思い出してください。実習の現場にはいつも卒業生の先輩がいて、どれ程心強かったことでしょう。緊張感の中、安心して実習に取り組めたのは、やはり同じ仲間・同窓の連帯感があったのだと思います。

今年度の同窓会会員は、4,045人です。こうして、年に一回「大樹」を通して活動の様子を知っていただくことは、大切な絆と感じています。

また、今年度からビキタBikitaという同窓会Webサイトを開設しました。紙媒体だけでなく、リアルタイムでの活動紹介や会員相互の交流が深まる場です。皆さんのところにも会員登録用のIDとPASSが届いていると思います。登録がまだの方は少し手間がかかり面倒な気がするかもしれませんが、是非ご登録をお願いします。

さらに、令和5年5月には、4年ぶりの第10回翠丘会同窓会総会を対面で開催予定です。総会後の記念講演会では、元香川大学医学部看護学科教授の大西美智恵先生から地域保健活動についてのご講演を予定しております。

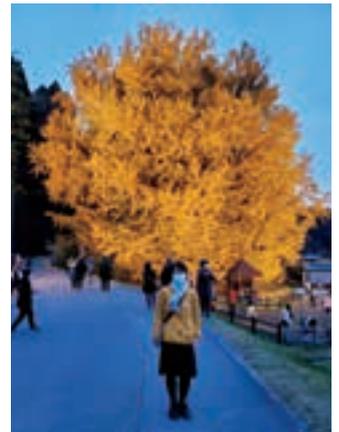
新型コロナウイルス感染拡大、日本経済の停滞傾向、世界的な政情不安等、先が見えにくい今、足元の生活にも目がいきます。当たり前の暮らしの節目を大切に積み重ねて身近な周りの人々と共に「地域共生社会」実現を具体的に、まちの姿が見えるものに私たちは貢献していく事が大切だと考えます。

いよいよ年の瀬、寅年を終えて、来年は卯(うさぎ)年です。卯年は、「飛躍する」「契機になる」年と言われているそうです。

私たちが各々の場で、新たな飛躍の年にしたいと思います。

拙文ではございますが、皆様のご多幸を祈念してご挨拶とさせていただきます。

\*写真は、青森県深浦町の樹齢千年の大銀杏です。





## 「卒業後からを振り返って」

三豊総合病院 助産師  
香川県立医療短期大学  
看護学科1期生  
小林 紀子

私は、香川県立医療短期大学の1期生ということで看護学科50名、臨床検査学科20名の70名で新しい生活が始まりました。新設の建物や物品にワクワクし、仲間と勉強、実習、遊びに無我夢中だったことを思い出します。

卒業後からずっと、三豊総合病院で助産師として働いています。新人の時は、先輩から教えてもらうことを必死にこなす日々でした。もう仕事が嫌だとか何回思ったことか。今では、職場のことを考えたり、新人指導など責任を負う仕事もするようになりました。助産師出向支援事業で出向助産師として、他病院でお産に関わることもありました。看護協会の職能委員活動にも携わり、他病院の助産師と交流し、情報交換したり、一緒に研修を受けたりしたこともあり、卒業して20年余り、続けていけば何とかなるもので

す。学校生活でもそうでしたが、職場でも仲間と一緒にやっていくことで、助産師を続けられていると思います。

新型コロナが流行し、病院現場も大きく変化しました。面会禁止となり、妊産婦にとっては、分娩や育児を家族とともにできず、不安が大きいです。三豊総合病院ではオンラインを使用し、母親学級や個別相談ができるようになりました。今後は、病院の中だけでなく、地域の保健師と協力して、妊産婦のケアをしていくようになります。妊娠中から産後まで妊産婦に寄り添い、身近で安心できる、相談しやすい存在であるよう試行錯誤の日々です。

さて、話は変わりますが、私は、卒業後もちょくちょく学校を訪れています。職場で看護研究をするにあたり、先生にいろいろ教えてもらいに行ったり、研修を受けに行ったり、今では同窓会の役員として、先生方に会うことで、近況報告をしたり、相談に乗ってもらったり、現場と教育の場でお互いの交流が持たたりしています。今でも、学校は身近な存在です。皆さんも訪れてみてはどうでしょうか。



## 「これから臨床検査技師を目指す皆さんに向けて」

地方独立行政法人  
徳島県鳴門病院  
検査技術科  
佐々 茄奈美

本学を卒業し半年が経ちました。私は地元である徳島県に戻り、鳴門病院で勤務しています。ルーチン業務では生化学検査を主に担当し、サブで血液検査に入り血算や目視を行っています。入職後2ヶ月からはバス検診業務にも参加し、県内各地の事業所へ行き、職員の方々の心電図検査を行っています。鳴門病院は県北部を中心に香川県や兵庫県の一部も診療圏としております。そのため検体数も多く忙しい日々を送っていますが、疑問点はすぐに周りの先輩技師の方々に相談できる環境にあり、落ち着いて業務に取り組むことができます。そして現在では、当直にも入るようになりました。初めての当直は緊張しましたが、朝まで業務をやり切ったことは、自信に繋がりました。いずれは学会発表や認定試験など様々なことに挑戦したいと思っています。

臨床検査技師の仕事始めて感じたのは、やはり学

生時代に勉強することの大切さです。検査の機械化が進む中、検査値を出すのはあくまで分析装置ですが、結果を承認し医師に報告するのは検査技師の判断であり、検査値を保証する責任があります。異常値が出た場合は、関連する他の項目の値、検体の状態、患者さんの時系列など様々なことに短時間で思考を巡らさなければなりません。その際は検査値や病態に関する知識が不可欠であり、大学の授業や実習、国試の勉強に真面目に取り組み、学んだことを自分のものにするこの重要性を改めて感じております。

また、新しいことを学び続ける姿勢も重要だと思います。医療技術は常に進歩しており、Webでの勉強会なども頻繁に開催されています。その中で、興味のある分野を持つておくことは学習のモチベーションにもなります。本学は少人数教育を特色としており、気になることは先生方にいつでも質問できる学習環境にあります。学生の方々にはぜひ在学中に自分が臨床検査技師としてどんな仕事をしたいかを考えて頂きたいです。



## 「私の大学生活の目標」

保健医療学部  
看護学科1年  
仁井本 奈緒

夢の第一歩を踏み出した入学式から半年が過ぎました。私は人が笑っているところや喜んでいるところを見るのが好きで、将来は人と関わり、人の役に立つ仕事をしたいと思い、香川県立保健医療大学に入学しました。

この半年間、これまでの学校生活と全く違う環境で不安もありました。しかし、たくさんの仲間と同じ夢を持っているからこそ励まし、支え合いながら充実した日々を過ごしてきました。まだ1年生の半分しか過ごしていませんが、大切なことも相談できて、弱いところも見せられるような、お互いを高め合える仲間ができました。その仲間たちとともに、後期に入って講義内容も実技内容も難しくなっていますが、教え合ったり、お互いに患者役になり合ったりして知識や技術をしっかりと身につけていきたいと思っています。また、私は学生

のうちにしかできないことを学生のうちにしたいと思っています。例えば、私は人と関わるのが好きなので、本をたくさん読んだり、ボランティア活動に参加したりして多様な人の価値観や考え方に触れてみたいです。そして、働きだすと学生時代に比べると自由な時間が少なくなると思うので、旅行に行ったり、友達とたくさん遊んだりして今しかできない最高の思い出を作りたいです。私は、大人になって振り返った時に「大学生活、充実していたな。」「辛いこともあったけど成長できたな。」と思えるような大学生活を送ることがこの4年間の目標です。

看護師は患者さんに一番近い存在であり、信頼関係を築きながら患者さんの本心に気づかなければなりません。だからこそ、信頼関係を築く中で看護に関係のない知識や経験もいつか役に立つと思います。そのために香川県立保健医療大学での4年間、様々なことに興味を持ち、コミュニケーション能力を高め、患者さんにもそのご家族にも「この人になら安心して任せられる」と思ってもらえるような看護師になりたいです。



## 「大学生活とこれから」

保健医療学部  
臨床検査学科4年  
有田 小夏

卒業まであと数か月となりました。現在は、国家試験に向けての勉強と特に興味のある血液学に関しては臨床現場で使える知識や技術を身に付けるための実習に日々励んでいます。

私が臨床検査技師を目指すことに真剣に向き合い始めたのは、臨地実習がきっかけでした。1、2年生の時は、きちんと単位を取ることや国家試験に合格することしか考えておらず、自分が臨床検査技師として働く姿をあまり想像できなかったため、講義や実習をただこなすだけの毎日でした。しかし、臨地実習で臨床検査技師のみなさんが常に先を見通し、信頼性の高いデータを迅速に返しているなかで、その高い知識や技術の基礎の部分はすべてそれまで先生方から学んでいたことであることを知りました。そして、勉強の面白さややりがい、臨床検査について深く学ぶことのできる学生の期間の貴重さに気づき、原点に立ち返って学習に真剣に取り組もうと思うようになりました。また、それま

で就職先について深く考えていませんでしたが、一人の患者さんが持つ多様な病態に対応できるような臨床検査技師になりたいと思うようになり、豊富な症例に関わることでできる病院に就職したいと考えるようになりました。

就職活動や国家試験への対策の際、分からないことを質問すると一緒に考えてくれる同級生や、臨床現場での考え方などを踏まえて納得するまで熱心に教えてくださる先生方の存在はとても大きいです。以前は、多くの人とコミュニケーションをとり様々な考え方に触れることが好きな私にとって、顕微鏡や検査機器を使って検体と黙々と向き合うイメージの臨床検査技師という職業が向いていないのではないかと悩むこともありました。臨床現場を経験された方々から様々な職種の方や患者さんとの信頼関係を構築することの大切さを教えていただき、大きな励みとなりました。

チーム医療の実践において客観的根拠となる臨床検査データを提供する臨床検査技師としての役割を果たすために、常に専門性の高い知識や技術を身につける努力をし、その上で人との関わりも大切にできるように、今後とも多くのことを学んでいきたいと思っています。

## 看護学専攻博士前期課程実践者養成コース開設



香川県立保健医療大学 学長  
井伊 久美子

令和4年4月から、大学院において、看護学専攻博士前期課程実践者養成コース[公衆衛生看護学][助産学]を開設しました。

看護学教育については、令和2年度の看護学科入学生から、看護実践能力を身に付け、地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する自律性と創造性を発揮できる人材育成を目指し、学部4年間で看護師育成に限定した看護基礎教育を行っております。

そして、令和4年度からは、学部選択制で行っていた保健師教育と専攻科1年で行っていた助産師教育を大学院で行います。両教育課程の大学院化は、地域包括ケアや女性の健康支援、虐待・災害、新型感染症等の社会のニーズに

対応できる保健師及び助産師の育成を目指すものです。保健師・助産師各々の専門性を発揮できる実践力を有し、かつ実践上の課題に取り組める研究能力を備えるために大学院において、新たに「実践者養成コース」を開始し、[公衆衛生看護学][助産学]両コース新入生がすでに勉学に励んでおります。

香川県立保健医療大学は、医療の高度化や複雑多様化する人々のニーズに応えるべく、平成16年4月に保健医療学部看護学科、臨床検査学科2学科の構成で開学し、平成21年4月には、大学院保健医療学研究科を開設し、修士課程教育を開始しました。そして、平成29年4月には、大学院保健医療学研究科に博士後期課程臨床検査学専攻を、平成31年4月からは、博士後期課程看護学専攻の教育を開始しております。

「実践者養成コース」として保健師と助産師の両教育課程の大学院化は、本学の大学院教育を大きく拡充するものです。

これまで教育体制を充実できたことは、多くの関係の皆様のご支援の賜物と感謝しております。

今後とも、地域の保健医療専門職の拠点として機能するべく、しっかり研鑽を重ねたいと考えております。ご支援ご指導いただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 健康サポーター活動報告

地域連携推進センター運営委員会



健康サポーターは、住民の方や学生に向けて健康に関する情報提供を行っております。今年度は新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら3年ぶりに橄欖祭が開催され、各グループでパネル展示を行うことができました。また、牟礼や古高松で開催された健康まつり等に参加して体力測定や健康測定を行うことで、住民の方に健康について振り返っていただく機会になりました。どちらも新型コロナウイルス感染症の影響で人数制限がある中でしたが、たくさんの方に参加していただくことができ、学生にとっても充実した学びの場になりました。

## 翠丘会ホームページ開設のお知らせ

日頃より、本同窓会翠丘会の発展の為にご理解ご協力をいただき、誠に有難うございます。

この度、同窓会コミュニティサイト「Bikita」にて、翠丘会のホームページを開設いたしました。ホームページ内では最新版の会報「大樹」や県立大通信「HANDs」の閲覧に加えて、同窓生同士でグループを作成し、メールのやり取りやオンライン同窓会の開催が可能ですので、同窓生の情報共有、交流の場として御活用いただければ幸いです。

同窓会から Bikita についてのハガキを発送済みですので、届いた方はハガキの中の ID とパスワードをご確認いただき、是非ログインしていただきたいと存じます。ハガキが届いていない、または ID やパスワードを忘れてしまった方は、「<https://www.bikita.jp>」にアクセスし、「香川県立保健医療大学同窓会」で検索した後、「ID / パスワードお問い合わせフォーム」から再発行の依頼をお願いいたします。

ホームページへは  
こちらから



### 会報の郵送が不要な方は お知らせください

翠丘会会報「大樹」をホームページで公開しています。今後、会報をホームページでご覧になり、郵送での会報が不要な方は、翠丘会ホームページよりご連絡ください。（※ログインが必要になります。）

最新版の「大樹」が完成しましたら、ご登録のメールアドレスへお知らせいたします。

「[翠丘会HPトップ](#)」→「[会報の閲覧方法の変更](#)」から



## お知らせコーナー

- 同窓会名簿作成にご協力下さい。
- トートバッグ、マグカップを作製しました。総会などでお配りしております。
- 大学に同窓会のEメールアドレスが登録されました。お名前と卒業年度を明記して、ご意見等をお寄せ下さい。  
E-mail : [suikyukai@kagawa-puhs.ac.jp](mailto:suikyukai@kagawa-puhs.ac.jp)
- 次回の総会は、令和5年5月開催予定です。



## 国家試験合格状況・進路状況

多くの学生が県内の医療機関や施設に就職しました。

種別		看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
令和3年度	受験者数	68人	20人	9人	16人
	合格者数	68人	20人	9人	15人
	合格率	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%
	全国平均	96.5%	93.0%	99.7%	86.4%

\*合格率の全国平均は、新卒者のみの全国平均です。

令和3年度収支決算

令和4年度収支予算案

収入の部			内訳	
	3年度予算額	3年度決算額		
会費収入	2,220,000	2,241,000	新入会員 94 名 (在校生 2 名含む)	
雑収入	500	22	利子等	
繰入金	1,224,388	1,224,388		
積立金からの移動	0	0		
その他	0	0		
合計	3,444,888	3,465,410		
支出の部				
会議費	260,000	79,805	総会 0 回	
(1) 総会	160,000	0		
会場代	10,000	0		
講演費	100,000	0		
軽食代	30,000	0		
雑費	20,000	0		
(2) 役員会	100,000	79,805	役員・評議員会 2 回	
旅費	40,000	34,000		
軽食代	60,000	45,805		
事業費	420,000	1,165,122		
(1) 会報誌発刊	420,000	425,122		
(2) 同窓会名簿作成	0	528,000	Bikita 初期費用 330,000 円 + 年間利用料 198,000 円	
(3) 記念品作製	0	212,000	トートバッグ 500 枚	
事務費	340,000	15,444		
(1) 通信費	300,000	10,674	役員会案内発送代を含む	
(2) 消耗品	20,000	0		
(3) 雑費	20,000	4,770	入学式アルバイト代、振込手数料、ATM 硬貨預払料金	
入学式	7,000	0		
(1) 旅費	7,000	0		
卒業式	307,000	220,860		
(1) 旅費	7,000	0		
(2) 記念品・花束	300,000	220,860	記念品 185,000 円 + 花束 35,860 円	
大学支援金	500,000	438,000	(大学支援金内訳)	
その他	50,000	0	助産師交流会: 16,706 円	
支出小計	1,884,000	1,919,231	オープンキャンパス: 12,000 円	
次年度繰越金	1,560,888	1,546,179	図書館の資料購入: 249,534 円	
支出合計	3,444,888	3,465,410	新型コロナウイルス感染症対策助成事業: 128,960 円	
			退職教員花束: 30,800 円	
積立金				
ゆうちょ銀行	6,000,000	6,000,000		
百十四銀行	3,005,527	3,005,527		

収入の部			内訳	
	4年度予算額	3年度決算額		
会費収入	1,907,000	2,241,000	新入会員 74 名 (在校生 2 名含む)	
雑収入	500	22	利子等	
繰越金	1,546,179	1,224,388		
積立金からの移動	0	0		
その他	0	0		
合計	3,453,679	3,465,410		
支出の部				
会議費	260,000	79,805	総会 1 回	
(1) 総会	160,000	0		
会場代	10,000	0		
講演費	100,000	0		
軽食代	30,000	0		
雑費	20,000	0	総会花代、総会資料郵送料、講師交通費等	
(2) 役員会	100,000	79,805	役員・評議員会 2 回	
旅費	40,000	34,000	役員会交通費	
軽食代	60,000	45,805	延べ 60 名	
事業費	650,000	1,165,122		
(1) 会報誌発刊	450,000	425,122		
(2) 同窓会名簿作成	200,000	528,000	Bikita 年間利用料	
(3) 記念品作製	0	212,000		
事務費	340,000	15,444		
(1) 通信費	300,000	10,674	役員会案内発送代を含む	
(2) 消耗品	20,000	0		
(3) 雑費	20,000	4,770	入学式アルバイト代他	
入学式	7,000	0		
(1) 旅費	7,000	0	会長旅費他	
卒業式	307,000	220,860		
(1) 旅費	7,000	0		
(2) 記念品・花束	300,000	220,860		
大学支援金	480,000	438,000	(大学支援金内訳)	
その他	50,000	0	図書館資料の購入: 250,000 円	
支出小計	2,094,000	1,919,231	オープンキャンパス: 20,000 円	
次年度繰越金	1,359,679	1,546,179	臨床検査学科卒業生との交流会: 30,000 円	
支出合計	3,453,679	3,465,410	助産師交流会: 100,000 円	
			大学祭での同窓会出張: 50,000 円	
			国際交流事業(その他): 50,000 円	
			クラス会開催助成: 50,000 円	
積立金				
ゆうちょ銀行	6,000,000	6,000,000		
百十四銀行	3,005,527	3,005,527		



### 香川県立保健医療大学 同窓会通常会員入会状況

(令和4年11月18日現在)

歴代学校名	人数 (人)
香川県衛生検査技師養成所	156
香川県臨床検査専門学校	348
香川県看護専門学校臨床看護学科	1,188
香川県看護専門学校公衆衛生看護助産学科	457
計	2,149
香川県立医療短期大学臨床検査学科	69
香川県立医療短期大学看護学科	67
香川県立医療短期大学専攻科	31
計	167
香川県立保健医療大学臨床検査学科	259
香川県立保健医療大学看護学科	808
香川県立保健医療大学助産学専攻科 ※	29
香川県立保健医療大学大学院 ※	9
計	1,105
臨床検査学科在学生 (うち令和4年度新入会員)	77 (20)
看護学科在学生 (うち令和4年度新入会員)	206 (47)
助産学専攻科 (うち令和4年度新入会員) ※	1 (1)
大学院 (うち令和4年度新入会員) ※	9 (6)
計	293
合計	3,714

※助産学専攻科生および大学院生のうち本学の卒業生です  
に同窓会に加入しているものは除く

### 香川県立保健医療大学 同窓会(翠丘会)役員・評議員名簿

(令和4年5月13日現在)

役職名	氏名	回生	区域
会長	松原文子	看専16	高松
副会長	池田繁信	臨専5	高松
副会長	富山清江	看専22	東讃
副会長	野口純子	看専19・看公助17	教員
幹事(会計)	近藤明宏	大学5・大学院4	教員
幹事(会計)	石原留美	看公助30・大学院1	教員
幹事	池亀彰茂	臨床検査学科教員	教員
幹事	高森美咲	大学17・看護学科3年	学生
監事	宮川朱美	臨専9・大学院1	中讃
監事	松本久美恵	看専21	高松
評議員	吉井由美子	看専21	高松
評議員	高木美香	看専31・看公助29	高松
評議員	瀧川実穂	看専25・看公助27	高松
評議員	岸本修次	臨専3	中讃
評議員	吉本和子	臨専9	高松
評議員	小林紀子	短大看1	西讃
評議員	金丸雅子	短大看3	中讃
評議員	堀井和世	短大検2	高松
評議員	植原千明	大学2	教員
評議員	藤沢百花	大学16・看護学科4年	学生
評議員	有田小夏	大学16・看護学科4年	学生
評議員	山口雄介	大学16・看護学科4年	学生

### 令和4年度事業計画

#### 香川県立保健医療大学同窓会事業計画

- 組織に関する事項
  - 会員増加対策
    - 在校生未加入者への働きかけ
    - 新入生に対する入会推奨
  - 役員・評議員会 (年3回の開催)
- 同窓会活動に関する事項
  - 会報誌「大樹」発刊 (19号)
  - 同窓会名簿作成、大学祭での紹介
  - 香川県立保健医療大学ホームページにおける同窓会コーナーの充実
- 在校生に関する事項
  - 大学委員会への支援 (事業担当者から企画書提出)
    - 大学図書館への専門書購入支援
  - 大学行事への支援 (事業担当者から企画書提出)
    - オープンキャンパス
    - 臨床検査技師交流会、大学祭での同窓会出張、助産師交流会
    - 国際交流事業
  - 入学式、卒業式、修了式
    - 卒業生、修了生への花束贈呈
    - 学生会員への卒業生、修了生への記念品贈呈
    - 学生会員への入会記念品配布 (トートバッグまたはマグカップ)

住所変更は、小野高速印刷(株)までご連絡下さい!!

TEL 0120-73-7288 FAX 0120-81-2299  
E-mail:meibo@dousou.info